MAGICO A5

Floor standing, 3-way (Five Driver) Design

You Say You Want A Revolution

ELECTORI CO.,LTD.

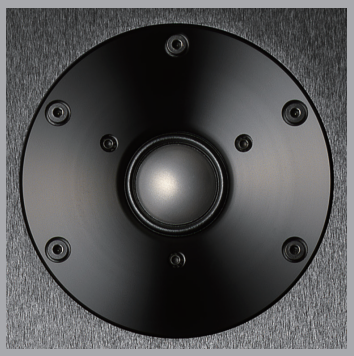
マジコ製スピーカーのエンクロージャーには、“M”マークが緻密に切削加工されています。このマジコのシンボルマークは、妥協なきパフォーマンスの追求を成し遂げた製品の証であり、所有者に控えめにその意味を明示します。
マジコは、“M”マークを持つ製品のために自ら設定した基準に何ら変更を加えるつもりはありません。

今回マジコが発表する“A5”は A シリーズのフラッグシップで最も進化した A シリーズスピーカーです。
マジコは、最先端の高度な技術と特殊な素材の研究開発および製品化を推し進め、同社初の 5 インチミッドレンジに加え、最先端の振動板技術をミッドレンジとウーファーに搭載しています。これらの新振動板は、マジコが 15 年以上にわたって追求してきた重要な要（パラメータ）である、剛性対重量比をかつてないレベルで実現しています。

Magico は、自信を持って今ここに“ A5”を発表します。
新たなパフォーマンス・ベンチマークを打ち立てた 3 ウェイ・5 ドライバー・フロアスタンディング・スピーカーです。

Features

●ブレーシング内部構造
● 6061 T6 航空機用 アルミニウム・エンクロージャー
●ベリリウム振動板ツィーター
●カーボン・ナノグラフェン・コーン・アルミニウムハニカムコア（ミッドレンジ、ウーファー）
●ネオジウムマグネット磁気回路 : ツィーター
●クロスオーバートポロジー (Elliptical Symmetry Crossover topology)



ツィーター（Tweeter）

M シリーズツィーターの基本的な設計プラットフォームとジオメトリーをベースに、A シリーズの他のモデルと共通のトゥイーターを採用しています。最適化された 28mm のドーム径を持つ純ベリリウム・ダイアフラムが組み込まれています。カスタマイズされたネオジム磁気回路を、最先端のダンピング素材を用いたバック・チャンバーに収めています。これにより、超低歪率、ハイパワーハンドリング、ダイナミクス、リニアなボイスコイルの動きを実現しています。

ミッドレンジ（Midrange）

新開発の 5 インチミッドレンジドライバーにより、より広い指向性と透明感を実現しました。ウーファーと同様に、ミッドレンジにも先進のグラフェン・カーボンファイバー・サンドイッチ振動板が採用されています。新開発のフォーム・エッジにより、振動板とエッジの理想的な一体感を実現し、ニュートラル位置へ素早く収まり、驚くほど低い歪みを実現しています。全く新しい磁気回路は、純チタン製ボイスコイルボビンを使用しています。極めて安定化された磁場と純銅製キャップにより、渦電流を最小限に抑え、効率を最大限に高めています。この最新のミッドレンジ・ドライバーは、測定値における新たなベンチマークとなるでしょう。

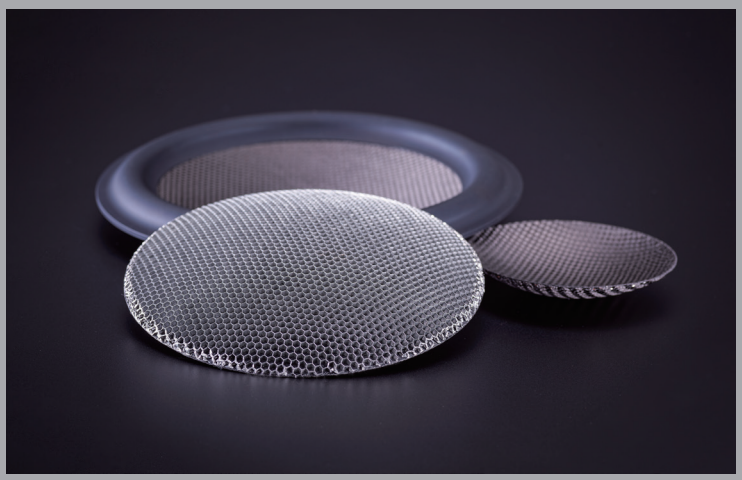
ウーファー（Woofer）

A5 の 9 インチウーファーには、Magico のグラフェンナノテックコーンを新たに強化したモデルを搭載しています。炭素の六角形格子構造のシングルレイヤー素材のグラフェンは、高炭素鋼の 50 倍の引張強度を誇ります。この新しい振動板デザインは、グラフェンとカーボンファイバーと先進的な新コア材を組み合わせて、最高の剛性と重量比を実現しています。広範囲に及ぶコンピューターシミュレーションと度重なるプロトタイプテストの結果、フレーム（ドライバーシャーシ）は剛性と減衰（ダンピング）の理想的な組み合わせを実現し、音響的な影響を最小限に抑え、空気の流れを最大化しました。新しい低音ユニットには、5 インチの純チタンボイスコイルボビンと 1/2 インチのリニア振幅を持つ大型銅製キャップ等、大型化されたコンポーネントによって構成されています。極めて安定化された磁場により、115dB SPL（@50Hz : 1m）の出力、0.18 mH 以下の低歪みとインダクタンスを維持しながら、非常に厳しい低域ソースを再生できます。有限要素解析（FEA）では、エンジニアが音響・機械・電磁・熱特性を評価するための単一プラットフォームでシュミレーションを行います。この綿密なテストにより、周波数領域と時間領域での歪みを最小限に抑えることができます。Magico M3 と M6 からインスパイアされたトリプルウーファー構成は、ルームアコースティックの影響を排除し、フロアバウンス効果を最大限に拡散させ、極端な音楽のピークを難無く再現します。

アルミニウム・ハニカム・コア（Aluminum-Honeycomb Core）

ミッドレンジ・ウーファーのために今回新たに設計された振動版では、そのコア（芯材）にアルミニウムハニカム構造のシートを採用しています。このアルミニウムハニカムシートをグラフェンコーティングされたカーボンファイバー層でサンドイッチ成形したことが " 最大の特徴 “ となっています。

軽量でありながら高剛性であるこのコア材は航空機の翼にも使用されますが、成形は非常に困難で、ウーファーの形状を形作るためには 20,000 ポンドの強力なプレスが必要となります。

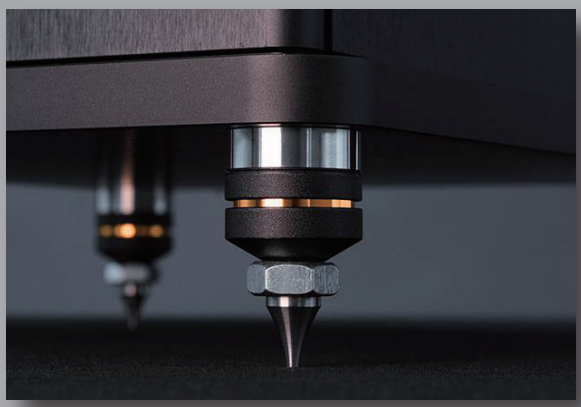


クロスオーバー（Crossover）

クロスオーバーは、ムンドルフの M レジストウルトラ箔抵抗を初めて採用しています。ドイツ・ケルンのムンドルフ EB Gmbh 社の最先端のコンポーネントで構築された独自の EllipticalSymmetry（楕円対称）クロスオーバートポロジーにより、5 つのドライバーすべてを音響的にシームレスに組み合わせます。A5 は、ムンドルフの新しい M- レジスト・ウルトラ箔抵抗を搭載した世界初の製品となります。長年の開発を経て完成したこの新しい抵抗器は、より優れたパワーハンドリング、透明性、流動性を実現しています。3 ウェイ・ネットワークには、位相を維持しながら周波数帯域幅を最大化し、変調歪みを最小限に抑える 24dB/ オクターブの Linkwitz-Riley フィルターが搭載されています。

エンクロージャー（Enclosure）

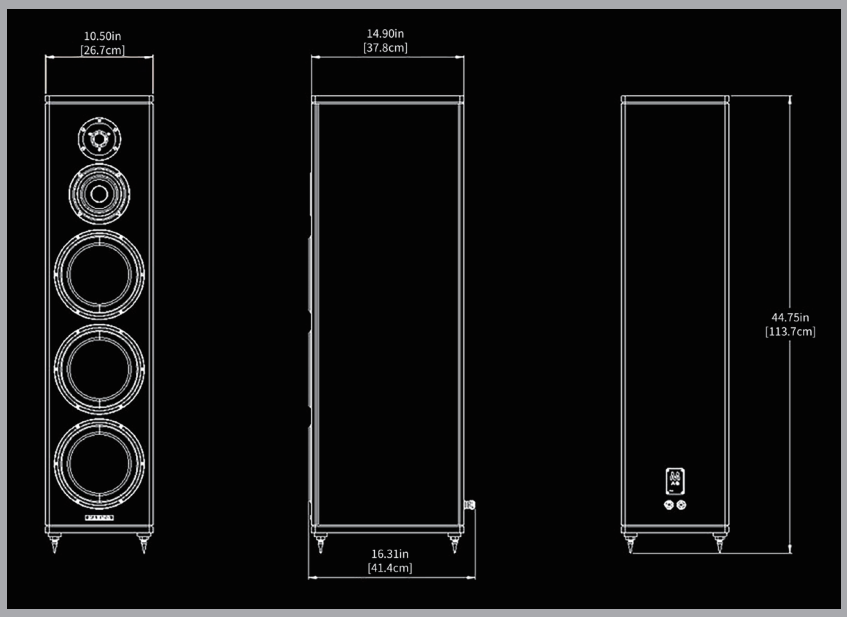
航空機グレードのアルミニウム製エンクロージャー
重量 180 ポンドの A5 は、Q シリーズと同じ素材と工法で、6061-T6 航空機グレードのアルミニウムを加工し密閉型エンクロージャーを採用しています。複雑な内部ブレーシングがエンクロージャー全体の剛性を高め、共振を最小限に抑えます。専用のサブエンクロージャーがミッドレンジ・ドライバーを収容し、バス・ドライバーの逆波エネルギーからミッドレンジ・ドライバーを保護します。



アップグレードスパイク　APOD 8（オプション）

SPECIFICATIONS

使用ユニット：	1 x 28mm	MB7 Beryllium Dome
	1 x 5"	Midrange Graphene Nano Tec Aluminum-Honeycomb Core
	2 x 9"	Bass Graphene Nano Tec Aluminum-Honeycomb Core
能率：	88dB	
インピーダンス：	4 Ohms	
再生周波数帯域：	22Hz – 50kHz	
推奨パワー：	50 Watts 以上	
外形寸法：	113.7(H) x 41.4(D) x 26.7(W)cm 81.6Kg	
重量：	スパイク、スパイク受け付属	
備考：	グリル（パンチングメタル）	
オプション：	220,000円(税込 ペア) / 200,000円(税抜 ペア) アップグレードスパイク　APOD 8(8本1組) 429,000円(税込) / 390,000円(税抜)	
価格：	**6,138,000円(税込 ペア)** **5,580,000円(税抜 ペア)** **※送料別**	



＊ここに記載の内容は改良等のため予告なく変更する場合がありますのでご了承ください。

〒 105-0022　東京都港区海岸 2-7-70　TEL(03)5419-1594　https://www.electori.co.jp/con_top.html

株式会社エレクトリ